

議会だより



ソフトボール大会



6月定例会

15年度補正予算	2
条例改正・制定・廃止	3
報告・発議・同意	3
議会の用語	3
一般質問	4

6月定例会 補正予算

6月定例会は、6月25日、26日、27日の日程で行われました。
議案7件、報告7件、同意2件、発議4件を審議しました。

一般会計補正予算（第1号）

歳入の内訳	補正額	歳出の内訳	補正額
分担金及び負担金	174	議会費	40
使用料及び手数料	180	総務費	△ 151,677
国庫支出金	851	民生費	18,506
県支出金	△ 3,310	衛生費	13,263
財産収入	7,298	農林水産業費	△ 24,276
諸収入	1,001	商工費	2,610
町債	△ 20,300	土木費	142,125
歳入合計	△ 14,106	消防費	△ 20,533
		教育費	12,597
		予備費	△ 6,761
		歳出合計	△ 14,106

6月補正後の予算総額

会計別	今回補正額	補正後の額
一般会計	△ 14,106	9,140,620 千円
国民健康保険特別会計	△ 3,087	883,643 千円

条例改正

「久米島町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例」

「久米島町手数料徴収条例の一部を改正する条例」
二件が改正されました。

条例制定

「久米島町個人情報保護条例」
一件が制定されました。

条例廃止

「久米島町電子計算組織の運営に係る個人情報保護に関する条例を廃止する条例」
一件が廃止されました。

報告

「平成一四年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について」

「専決処分承認について（平成一四年度久米島町一般会計補正予算）」

「専決処分の承認について（平成一四年度久米島町国民健康保険特別会計補正予算）」

「専決処分の承認について（久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）」

「専決処分の承認について（久米島町税条例の一部を改正する条例）」

「専決処分の承認について（久米島町特別土地保有税審議会条例を廃止する条例）」
「平成一五年度沖繩県町村土地開発公社事業報告について」
七件の報告がありました。

発議

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について」

「『三位一体の改革』の早期実現に関する意見書について」

「久米島町儀間川総合開発事業の建設促進について」

「国立病院の独立行政法人化に当たり、賃金職員の雇用継承と医療・看護体制の拡充、院内保育所の継続を求める意見書について」

四件が提出され、可決されました。

同意

■教育委員会委員の任命

山里智光氏

松山悦子氏の任期満了に伴い、宇西銘八五一番地、山里智光氏が任命され、これに同意しました。

■久米島町固定資産評価審査委員会委員の選任

平良政敏氏

固定資産評価審査委員会委員に、宇字江城七五〇番地平良政敏氏を選任することに同意しました。
平良氏の任期満了に伴う同氏の再任です。

ちょっと教えて!! 議会の用語

除斥（じよせき）

議長・議員は、自分自身あるいは父母、祖父母、配偶者、子、孫、兄弟姉妹の一身上に関することがら、またはこれらの人の従事する業務に直接の利害関係のあることがらが議題とされるときには、議場から退席しなければなりません。このことを「除斥」といいます。

ただし、とくに議会の同意があったときには、会議に出席し、発言することができます。

（地方自治法117条）

8月25日から住民基本台帳 ネットワークサービスが開始

昨年14年8月から始まった、住民基本台帳ネットワークシステムの第1次サービスにより、一人ひとりに住民票コードが付きまして、これによって国や県では、各種申請書類に添付する住民票の写しの省略などの事務（恩給や共済組合金の現況届、パスポート申請）が、逐次開始されました。

15年8月25日からは第2次サービスとして、住民票の広域交付、付記転出届、住民基本台帳カード（住基カード）の発行が始まりました。

住基カードの発行

希望する方に、住基カードが交付されます。カードは顔写真入りのもので、写真を入れないものの2種類が選択できます。顔写真付きの場合、公的な身分証明として活用できます。

▽手数料 1件500円

▽有効期限 10年間（町外に転出した場合は失効）

▽申請先 住民課

※カードの利用は、住民票の広域交付、転入転出手続きの特例などに利用できます。将来的には、公的な個人認証サービス（インターネットで、行政手続きを行う場合の本人確認の基本となる個人特定システム）への活用を予定しています。

～ 一般質問

聞きたいあれこれ！

本定例会での一般質問は、6月25日、26日に15名が登壇しました。

カーブが多く危険！早急な整備を

平成17年度事業として計画中



嘉手苧牛代（ウシデー）線



田里市郎議員

田里議員 久米島町事業主体の中で、嘉手苧牛代線道路整備事業とあるが、当該道路は道幅が狭く、更にカーブも多く大変危険に感じる。この道路は旧具志川村のほとんどの部落の方々が使用しているし、また、最終処分場もできるので、早急に整備するよう強く要望する。

高里町長 嘉手苧牛代線は久米島縦断線の路線名で、阿嘉地内から最終処分場、嘉手苧牛代橋を経由して公立久米島病院までを結ぶ延長五キロメートルの路線で、現在採択に向けて設計を進めているところである。平成一七年度の新規採択事業として計画をしている。

一般質問通告一覧表

田里市郎議員
一、道路整備について

山川正員議員

一、汚れる河川を守るために河川周辺の土地の買い取りを
二、久米島高等学校に久米島紬織子養成科を新設したらどうか

仲地宗市議員

一、赤土汚染防止対策について
二、ガラサー山周辺整備について

崎村稔議員

一、墓地の集団化について
二、農道整備について

上里総功議員

一、さとうきびの夏植対策について
二、里道整備について

國吉弘志議員

一、さとうきび生産農家への支援対策について
二、土木建築工事発注について

平田勉議員

一、海洋深層水利用企業の誘致について
二、労働行政について

喜久里猛議員

一、さとうきび生産農家の救済及び台風シーズンの位置付けについて
二、自動販売機の空缶入カゴの設置について

河川を守れ！河川周辺の土地の買い取りを

私有地買い取りを検討したい



山川正員 議員

山川議員 乱開発や農薬散布、家庭排水、畑の耕新等で河川の自然が破壊され、久米島ポタルや川の生きものが全滅するのではないかと懸念される。河川周辺の土地の買い取りを考えてはどうか。

高里町長 久米島ポタル、キクザトサワヘビ等の希少動物の保全の立場から、保全区域を設定し、生産活動を制限する必要な箇所については、私有地を買い取って保全するよう関係課と調整し検討したい。

久米高に紬織子養成科を新設しては？

県教育委員会の認可が必要

山川議員 少子化が進んでいる昨今、久米島高等学校は将来、廃校か分校に追い込まれる時が来ると予想される。教育システムを根本から改革し、町内中学校卒業生の島外流出を防止するために、久米島高等学校に紬織子養成科の新設を考えたのではないか。

喜久里教育長 久米島高等学校への紬織子養成科の設置は意義深いものと考えているが、所管である県教育委員会の認可が必要である。町教育委員会としても学校側と連携を密にし、側面から支援する。

太田教育課長 平成一四年から民間活力を導入事業として、園芸科の生徒を中心に、植物の栽培技術のみならず、紬に関する実技講習を、園芸家の生徒（三〇名）が受講した。

糸数誠三議員

- 一、バス路線の変更について
- 二、阿嘉、県道二四二号線から最終処分場までの間

上江洲盛元議員

- 一、特別養護老人ホームの増設について
- 二、太平洋戦争中の米軍の久米島「上陸の碑」の建立について
- 三、歌碑建立について
- 四、児童館建設と図書館建設について
- 五、ウミガメの保護について

真栄平勝政議員

- 一、歩道設置について
- 二、久米島観光振興への取り組みについて
- 三、赤土流出防止について
- 四、海洋深層水の活用について

翁長英夫議員

- 一、地方自治原点に立ったまちづくりについて
- 二、さとうきび共済の補償について
- 三、県道島尻線について

仲村昌慧議員

- 一、具志川地区の水道水について
- 二、フツ素洗口について
- 三、中学校の英語教育について

中原健議員

- 一、観光振興について

山城宗太郎議員

- 一、さとうきびの振興について
- 二、道路整備について



久米島高校

赤土汚染防止策は？

赤土等汚染防止対策協議会を開催した



仲地 宗市 議員

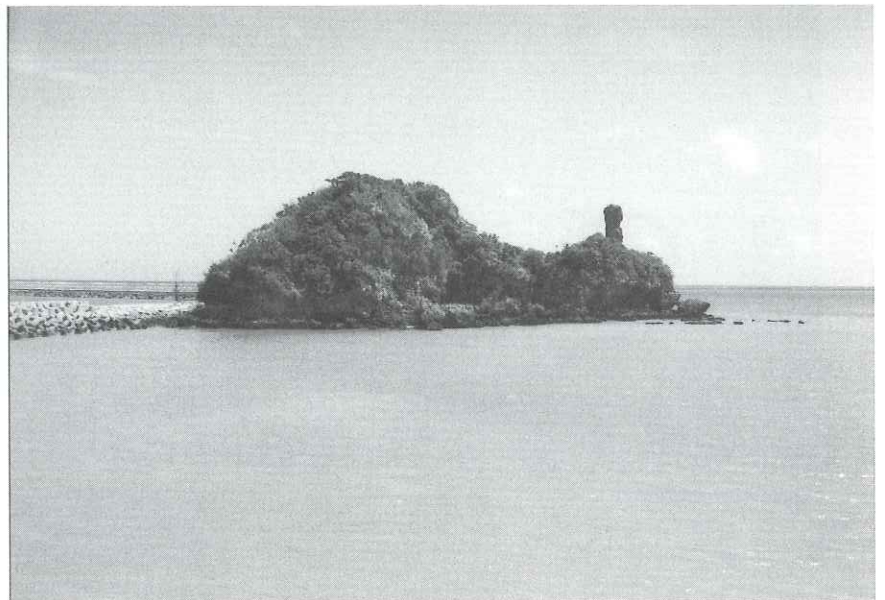
仲地議員 近年、島の周辺には、赤い地肌をむき出した山々、また、赤く染まった海が普通に見られる。何物にも代え難い自然に赤土汚染は繰り返され、貴重な生態系までもが崩壊している。そのままの姿で次世代に引き継ぐことは恥を引き継ぐことにもなりかねない。町長はこの件についていかがお考えか。

高里町長 この問題は大きな課題であり、あらゆる手法、知恵を出して問題解決に取り組まなければならない。去る三月三十一日に赤土等汚染防止対策協議会を開き、現地調査も行い、問題点を話し合った。

今後の対処策については、中央保健所と連携を密にし、具体的方策を検討していきたい。

ガラサー山周辺のヘドロ除去を！

町単独事業のため、費用の面で検討したい



ガラサー山（ふれあい公園より）

仲地議員 ガラサー山周辺には大量のヘドロが堆積して大変厳しい現況である。ガラサー山はミーフガーと対比する久米島の景勝地の一つである。早急に浚渫し、昔の景観に戻してこそ美ら島を内外にPRできると思うのだが、町長の所信を伺いたい。

高里町長 ガラサー山周辺海域は、兼城湾の港湾区域に指定された場所のため、南部土木事務所に問い合わせたところ、港湾施設がないため、港湾の事業としては対応できないようである。河川からの流出土の堆積であるため、町単独で対応すべき事項であるとのこと。今後の事業費との関係もあるので、検討していきたい。

墓地を集団化すべきでは？

事業化に向けて取り組みたい



崎山 稔 議員

崎村議員 今、久米島ではお墓造りは個人的に、散り散りに造っているのが現状である。観光立県の久米島町として、町長が「先見の明」を持ち、各地区で集団化するべきである。

又、今は火葬の時代であり、昔の風葬時代の大きなお墓は必要ないと思う。小さなお墓の団地を造り、島民に安く提供して欲しい。県立自然公園の立場からも、町長のやる気を伺いたい。

高里町長 町として各地区に墓地を造成する計画は持っていないが、町土地利用計画で墓地の指定をしていきたい。議員指摘のように、景観、土地利用の上からも課題があり、町としても墓地の集団化は必要と考えているので、事業化に向けて取り組んでいきたい。

農道山城一ノ線の整備を

農道整備事業で県へ採択申請



未整備の町道山城1号線

崎山議員 旧仲里村議会の一般質問でも取り上げたが、農道山城一ノ線はちやんとした排水路もなく舗装もされていない。大雨の時は洪水が発生し、農道や畑を洗い流して下流の県道まで洪水が押し寄せてくる。農家の皆さんが大変困っている。整備する考えはないか、町長の所見を伺いたい。

高里町長 この農道は県道を起点に農地及び山城集落内を通り抜けて、終点が県道へ結ばれている大変利用度の高い道路として認識している。今後の計画としては、農道整備事業で県へ採択申請を行って、当該路線の整備を行っていききたいと考えている。



上里総功議員

さとうきび 記録的凶作！夏植に助成を

農業共済掛金助成10%アップや種苗代等助成

上里議員 平成一五年度さとうきび生産高は四万四千三二五トン。六月から九月にかけての台風被害による折損、塩害、七月から八月にかけての長期干ばつが加わり、さとうきびの成育は阻害され、記録的な凶作となった。そのため、さとうきび生産農家はかつてない経済的な打撃を受けている。

夏植主体への転換が叫ばれている中で、再生産につながる助成を行政はどのように考えているか。

高里町長 平成一五年度のさとうきび生産は、製糖操業開始以来最悪で、記録的な凶作になっている。

県やJAにも生産資材供給継続の要請をしており、被害対策として、農業共済の掛金助成を一〇%引き上げ、助成率五〇%から六〇%に。また、県の緊急支援対策事業として、種苗代三七八万円、側枝苗を生産法人へ三九〇アル分の配布、R事業を含め春植・夏植種苗に対して五一四万円の助成を行う。

儀間一・二号線の整備を

県へ補助要請し、整備したい

上里議員 儀間一・二号線、志良堂蔵から儀間公民館までの道路が老朽化により虫食い状態になっている。この道路は伝統行事である六月ウマチーの神行事や角力大会が行われている特別な場所である。行政として整備する考えはないか。

高里町長 儀間集落の主要道路として整備しているが、近年、老朽化により路面が傷んでいる状況である。今後、補助事業のメニューを模索しながら県へ補助要請をし、早急に整備したい。



老朽化した儀間12号線(志良堂蔵より)



国吉弘志 議員

さとうきび生産農家への支援を

共催掛金助成率アップ、輸送代軽減等を検討

国吉議員 平成一四年・一五年期のさとうきび生産実績は、当初生産予想より大幅な減収になり、きび作農家にとっては肥料代や土地改良賦課金等も支払えない状況である。町長として、さとうきび生産農家への支援策を考えているか。

高里町長 支援策として、きび共催掛金の助成率アップ。県のさとうきび緊急支援対策事業として、種苗代三七八万円、側枝苗を生産法人へ三九〇アール分の配布、春植夏植種苗に対し五一四万円の支援が行われる。

平良農林水産課長 昨年の台風被害に対し、町長、JA久米島支店長、久米島製糖社長が県農林水産部長に要請をしている。今後は、さとうきび推進協議会の中で対処策を協議していきたい。

高里町長 肥料代については、JAの方で前向きに検討するという事である。輸送費の軽減についても、状況を見ながら検討していきたい。

土木建築工事の早期発注できないか？

地元業者育成に配慮し、早期発注したい

国吉議員 島内の登録業者は四五業者と聞いているが、ほとんどの業者が仕事もなく、その従業員の家族にとつては死活問題であり、非常に困っている状況である。このような状態を打開するためにも、工事の指令前着工と年間工事の平準化を図る意味から、一般単独事業を早急に発注することはできないものか。

高里町長 町発注の工事については、可能な限り早期発注を行い、業者育成に配慮し、今後とも国県補助事業及び単独事業、共にできるものから早期に発注していきたいと考えている。

地元優先発注についても、建設業の皆さんと県への要請は何年もやっている。工事の下請けについては、できるだけ地元業者にさせるように指導していきたい。

賃貸工場の建設を

財政的に厳しい



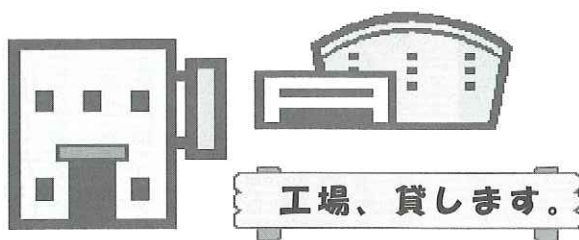
平田 勉 議員

神里町づくり推進課長 残っている土地は、海洋深層水関連用地分譲要綱、選定基準を策定中であり、それらに基づき公募していきたいと考えている。

賃貸については、当分の間、無料賃貸で、土地造成総費の利息分支払いの方法で賃貸している部分もある。

平田議員 本町は雇用の場が少なく、若年層の島外流出が著しい。このような状況に歯止めをかけ、島の活性化、雇用拡大の為に、海洋深層水利活用テナント工場を建設し、島内の企業に賃貸する考えはないか伺いたい。

高里町長 財政的に厳しいが、将来的にはビジターセンターを利用した企業支援センター的施設の必要性はあると考える。久米島海洋深層水を全国的に発信する拠点施設も含めて整備できないか検討したい。



雇用保険申請は久米島で

国の直轄業務であり困難

平田議員 長引く不況により増加している失業者に、雇用保険申請のための経済的負担が重くのしかかっている。那覇まで出向いている雇用保険申請を久米島で実施し、負担を軽減する方法はないか伺いたい。

また、町による職業安定所職員の旅費の一部負担、テレビ会議システムの活用等について、国と調整をする考えはないか。

高里町長 那覇公共職業安定所に問い合わせたところ、制度面と法律の細部にわたる説明の難度さから、最初の認定は国直轄で行う必要がある、業務移譲はできないとのことである。

盛本商工観光課長 認定は面接が基本であり、書面審査での認定は困難とのこと。今後、テレビ会議システムの活用を含め、再度国と調整し、なるべく負担がからないようにやっていければと考えている。

きび生産農家の共済を

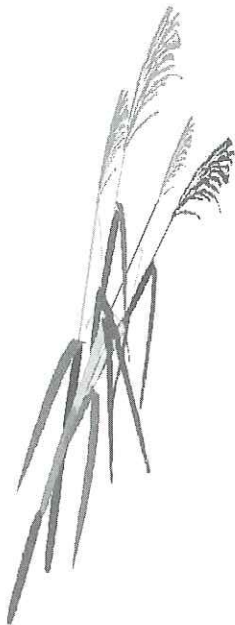
助成率を引き上げる



喜久里猛議員

喜久里議員 今期の製糖は、かつてない凶作の年であった。農家の生産意欲の減退が心配されるが、きび共済のあり方、生産費の助成（今期夏植分等）、行政で対処できることはないか。

高里町長 これからのさとうきび共済の全体的な補填として、今まで五〇%助成していたのを一〇%引き上げ、六〇%を補填する。また、農家の未払い、負債については、JAおきなわ理事長へ、何とか救済措置をして今年だけは据え置きし、生産資材を販売し、再生産に結びつけてもらいたいと要望した。今日現在、明確な回答は受けていない。六月の台風シーズンの位置付けについては、メリット、デメリットが各産業や事業に関係するため、関係機関に意見を聞いて設置した方がよいのか検討したい。



自動販売機側に空き缶入れ設置を

業者と話し合い、検討

喜久里議員 現在、町内のいたるところにドリンクの自動販売機が設置されているが、空き缶入れのカゴがほとんどない。わが久米島については、道路等に投げ捨てられている空き缶があまりにも多すぎる。子どもたちやわれわれ社会人がボランティアで片付けたりしているが、活動をする中において、子どもたちははたして喜んで拾っているのか。飲んだ空き缶がどうしてここにあるのかという疑問を持つているのではないか。子どもたちの教育的な面からしても、販売機の側に缶入れの設置は必要ではないか。条例を含めて町として指導することはできないか。

高里町長 指摘のとおり、空き缶、ペットボトルが散乱している状況である。今後、自動販売機設置業者と空き缶入れのカゴの設置については話し合いを検討したい。

バス路線の変更を

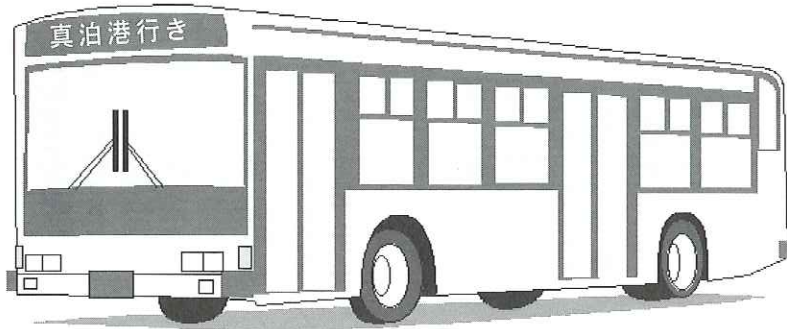
運転手と話し合い、検討



糸数誠三議員

糸数議員 バス路線の変更については、旧仲里村議会の時から要請しているが、未だできていない。字泊から奥武一号线を通じ、真泊ターミナル、字真泊、宇根への路線である。現在、真泊の住民は非常に不便を感じている。町長はどう考えているか、伺いたい。

高里町長 本路線は、真泊港への乗り入れやバスの運行については、地域の皆さんからも強い要望がある。本道路の現状は、歩道がなく、バス運行には厳しい状況にあるが、運行に向けて運転手の皆さんとも話し合いをし、検討していきたいと思っている。



道路拡張整備の着工は？

17年度にむけ県へ事業採択申請

糸数議員 阿嘉、県道二四二号線から最終処分場までの整備は、旧仲里村議会の時には、葬祭場までということだったが、最終処分場ができるので、向こうまでという話を聞いている。この道路拡張整備はいつ頃着工できるか伺いたい。

高里町長 当該路線は久米島縦断道路線として上阿嘉から最終処分場横を通り嘉手苅、牛代原を通り、公立久米島病院まで約五キロメートルの路線を改良する計画で、概略設計を行い、平成一七年度にむけて県へ事業採択申請を行う考えである。

糸数議員 これから申請して採択ということになると、あと二、三年は掛かると思うが、この件については一日も早く採択してやっていただくよう要望する。



阿嘉・最終処分場線入り口



上江洲 盛元 議員

「米軍上陸の碑」の建立を！

恒久平和を願う意味から、碑の建立検討する

上江洲議員 私は、毎年いくつかの平和のツアー観光団や学生の平和学習に携わっている。久米島戦を語る時、イーフへの米軍上陸の様子から始め、仲村渠明勇さん一家三名の虐殺。山城をバスで通過中、安里正二郎さんの銃殺とその妻の死。具志川太田小港坂での日本軍と米軍の銃撃戦。最後は清水小学校近くの「痛恨之碑」へと案内している。出発地点のイーフビーチに「米軍上陸の碑」があればとても都合よい説明ができるのだが、と常々考えている。二度と戦争のない恒久平和を願う意味から、碑の建立を提案したい。

高里町長 戦後五八年が経過し、経済の発展により物は豊か、生活も都市化された今日においても、戦後の苦しみ、悲しみは心の奥底に残り、心の傷跡は癒えない。あの悲惨な戦争を二度とおこさないためにも、世界の恒久平和を願う意味からも、「米軍上陸の碑」を建立しよう検討したい。

図書館、児童館の建設を

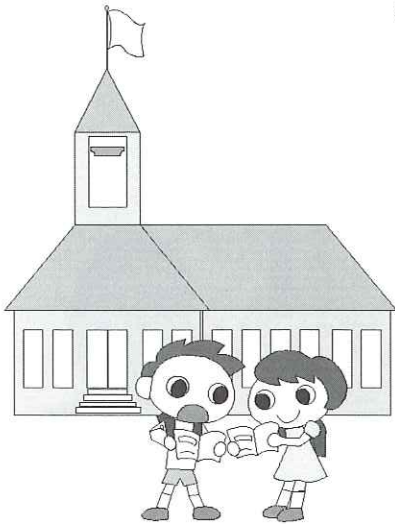
図書館の早期建設目指す

上江洲議員 去る六月一日「久米島の教育の将来について」、町教育委員会主催のシンポジウムが開催された。パネラーの一人は、図書館（児童館併設）の必要性について取り上げている。趣旨は、学年の壁を取り払うことと、学校の壁を取り払い、施設を通してお互いに交流し、学習を深めるのがそのねらいの一つだと理解した。

私は、右施設についてこれまでも提案したことがある。この際、本腰を入れて、児童生徒や父母、一般の生涯学習のためにも建設してはどうか。

喜久里教育長 図書館は、現在、具志川改善センターの二階に図書室としてあるが、蔵書冊数も少ない上、学習室もなく、本来の役目を果たしてない。図書館は生涯学習やあらゆる情報の蓄積の拠点として早期建設を目指すべきだと考えている。

児童館については、当面、旧西銘保育所、美崎保育所の一部を改修のうえ、運用、新設は、財政状況を見極めて検討したい。



通学路の歩道設置を！

早急に設置できるよう県に要請



真栄平 勝政 議員

真栄平議員 町内通学路として利用されている銭田ゲートボール場から県道一周線の間、比嘉二号線から美栄橋間、真泊、宇根間は交通量の多い幹線道路であるが、歩道の設置整備計画はあるか。

高里町長 真泊線は県道であり、県管理であるので、県に要請をしていく。

真我里、銭田の歩道整備については、当該路線を拡張しての歩道設置は、国、県の補助事業では該当しないので、現道路敷内で歩道を区切り、歩道を設置すべきか、地域住民と調整をしながら検討していきたい。

仲村建設課長 宇根、真泊線について、今後、県と調整し、通学路であるという特別な事情等も説明し、早急に歩道を設置できる方向で要請していきたい。

イーフ地区駐車場の整備を

16年度に整備実施の予定

真栄平議員 イーフ地内「三坊」横の駐車場として利用されている分譲用地は、夏場の観光シーズンは毎日のように満杯状態である。久米島の観光においても、まず、町並みの整備、住民、訪れるお客さんの安全確保の観点からも、駐車場の整備は不可欠であると考えるが。

高里町長 この地区は、平成一四年四月に宇イーフ地区の行政区として新設され、島内における観光リゾート地域として先導的な役割を担っている地域でもあり、定住促進につながるコミュニティ施設、または地域活性化につながる観光客との交流の場として平成一六年度において交流施設、駐車場、休憩施設等の整備を実施する予定である。

地方自治政策プランは？

久米島町総合計画を策定し、諸施策を展開



翁長英夫議員

翁長議員 地方分権法が制定されて早一〇年近くになったが、これまでのような中央主導型で中央の機関が引っぱる古い型を止め、地方がそれぞれの特殊性、多様性を競いながら地方自治の原点に立ったまちづくりの必要性が、今日、地方分権時代を迎え盛んに強調されている。久米島町においても、新町の誕生に伴い、全島民が島の将来を模索しているのではないだろうか。そこで町長の政策プラン、一〇年戦略、まちづくりについて所信を伺いたい。

高里町長 「活力・潤い・文化を創造する元気なまち久米島町」を将来目標として、その実現に向けて住民主体の新町建設計画を基調とした久米島町総合計画を策定し、諸施策を展開していきたいと考えている。

さとうきび共済の補償は？

被害状況を算定中

翁長議員 昨年の六月にもたらした台風一六号は、久米島島民に大きな被害を与え、生産高は見積もりよりかなり減収となったことが会社側からの報告で明らかになった。製糖終了後三カ月が経ったが、被害実態調査は行われているのか。その調査方法について伺いたい。

高里町長 さとうきび共済の被害調査については終了し、現在、島尻、中頭共済組合で被害状況について算定中である。

平良農林水産課長 調査方法については、各農家が共済に加入する場合は、地域ごとの筆数を集め、地域の基準数量を積算し、合算した面積の被害収量を積算して、加入基準収量から二〇パーセント引いた八〇パーセントに対しての補償となる。

沖縄県農林水産業振興計画

平成14年度から平成23年度までの10カ年計画である沖縄振興計画が、平成14年7月に国により策定された。沖縄県では同計画を踏まえつつ、農林水産業・農山漁村分野について、地域特性を生かした振興を図るためのアクションプランとして沖縄県農林水産業振興計画を策定した。

沖縄県農林水産業振興計画は、平成14年度から平成16年度の3カ年計画であり、さとうきびについては、

担い手への農地集積による経営規模の拡大、農業生産法人や受託組織の育成、機械化一貫作業体系の導入などにより、生産コストの低減を図るとともに、生産の維持増大を図ることとしている。

沖縄県農林水産業振興計画では収穫面積の拡大、単収の向上により、目標の16年度に95万トン達成する計画であり、平成18年度に100万トンを目指している。

平成15年さとうきび生産振興計画 沖縄県農林水産部 [2003年7月]

フツ素洗口抑制の原因は？

賛否両論のため、中立的立場から



議員 仲村 昌 慧

仲村議員 平成一五年度予算でフツ素洗口委託料がカットされたこと、それから、

校長会においてフツ素洗口を週時程に組み入れて実施することを控えるように指導したことは、保護者や関

仲村議員 国際化社会に対応できる人材を育成するために英語教育が重要視されている中、本年度の人事で四校の中学校英語教師が臨時職員として配置されている。それから、久米島高等学校担当のALTが四校の中学校も担当していて大変負担であること。これらのことは中学校の英語教育に対

係者の間では、これまでのフツ素洗口の取り組みを後退させるものではないかと心配している。フツ素洗口の委託料のカットや週時程から控えるように指導したことはどのような困惑があるのか、教育長の見解を伺いたい。

喜久里教育長 学校におけるフツ化物洗口は、従来並みに実施されている状況である。

喜久里教育長 学校におけるフツ化物洗口は、従来並みに実施されている状況である。

週時程との関わりについては、フツ化物洗口を希望しない保護者及び児童生徒もいる状況下で、一律に週時程の中で実施することは、一部児童生徒に疎外感を与えるおそれがあり、このような児童生徒への教育的な配慮や教育の中立性を保持する立場から、週時程の校長裁量による実施を求めたところである。

喜久里教育長 学校におけるフツ化物洗口は、従来並みに実施されている状況である。

喜久里教育長 学校におけるフツ化物洗口は、従来並みに実施されている状況である。

中学校英語教育の強化を！

次年度は本務配置を強く要請

する取り組みが弱いのではないかと指摘がある。このような状況をどう受け止めているか。教育長の見解を伺う。

喜久里教育長 四校に四名の定数内臨時的任用教員が配置された理由は、那覇教育事務所管内における英語の本務教諭の異動対象者が

喜久里教育長 四校に四名の定数内臨時的任用教員が配置された理由は、那覇教育事務所管内における英語の本務教諭の異動対象者が

喜久里教育長 四校に四名の定数内臨時的任用教員が配置された理由は、那覇教育事務所管内における英語の本務教諭の異動対象者が



議員 仲原 健

「おばけ坂」周辺整備と職員の意識高揚を

早急に整備する 職員のモラル向上に努めたい

仲原議員 ①宇具志川の東側に位置する「おばけ坂」、その両側に自生する松並木が伸びすぎ、枝も張り、観光客が乗っている大型バスの窓に接触して不安を与えている。その対策を伺う。

②この「おばけ坂」通りの延長線は、宇仲村渠に通ずる農道で、途中鋭角の三叉路があり、幅員が狭く通り抜けは危険で、途中Uターンして引き返すのが普通になっている。そのUターン場所も狭く整備が必要だが、どうか。

③奥武島の亀の館にある駐車場に大型バスの専用駐車場として明示され設置されている。そこに「久米島町役場」と表示された公用車を駐車し、用務をしている町職員がいる。言語道断である。職員の意識高揚について伺いたい。

高里町長 ①大型バスの運行や観光客に迷惑をかけているのであれば、両サイドの松並木は伐採する。

②平成一六年度の農村地域整備事業の一環として、鋭角の交叉点を曲がらず、真つ直ぐ県道へ抜ける幅員五メートルのアスファルト舗装道路の整備を実施する。Uターン場については調査し、可能な限り、間に合わせ的にも確保したいと思っている。

③不適切な場所への駐車をしていないよう徹底して職員のモラルの向上に努めたい。



「おばけ坂」の松



山城 宗太郎 議員

さとうきび早期製糖操業を

早期操業に向け今後も要請していく

山城議員 近年、さとうきびは台風被害により非常に厳しい生産実績が続いている。早期製糖、早めの肥培管理をすることで台風時期までには倒れるほど伸び、折損被害も少なくなると思う。行政として工場側と早期製糖に向けて話し合いができないものか伺う。

高里町長 製糖操業の時期、期間については、さとうきび生産振興対策協議会や久米島製糖で協議し決定されているが、来期から行政として早期操業の要請を行い、農家が早めの肥培管理ができるよう考えている。

平良農林水産課長 製糖期の早期操業、早期終了については、さとうきび生産振興対策協議会の中で行政側の立場として何回も要請は行っている。さとうきび生産振興対策協議会の次の機会にもこの問題をまた取り上げていきたいと考えている。

比嘉二一ノ線の整備計画は？

利用度高く、整備必要

山城議員 比嘉二一ノ線は、車の交通量が多いため、道路面が非常にでこぼこになっている。整備して舗装する計画はあるのか。

高里町長 比嘉二一ノ線は集落と国道を連結する道路で、交通量も多く、地域の利用度も高い道路として認識している。今後、国、県へ要請して整備していく考えである。



未整備の比嘉21号線（仲中グランド横）

「議会だより」についてのご意見・ご要望、または掲載してほしいメッセージ等々ございましたら、議会事務局までご連絡ください。議会傍聴もお待ちしております。

久米島町議会事務局 (098) 985-7128